平成23年6月25日17時00分 東北地方整備局

大雨による河川の被害状況等について(第4報(終報))

平成23年6月23日未明からの前線に伴う大雨により、秋田県の子吉川及び雄物川において河川水位が高い状態が続いておりましたが、現在各河川とも水位は低下しており、危険な状態は過ぎました。

平成23年6月25日17時現在での情報は以下の通りです。

1. これまでの河川状況等について

平成23年6月23日から降り続いた前線に伴う大雨によって、秋田県の子吉川及び雄物川において、計画高水位やはん濫危険水位を上回る大規模な出水となり、河川の水位上昇によって、河川堤防の決壊や越水が発生し、農地が浸水しました。

子吉川の水位については、ほとんどの観測所で既往最高水位を上回る水位を記録しており、 雄物川についても神宮寺で既往最高水位を記録しました。

| 子吉川の観測水位 | | | | | H23.6.24出水 | | これまでの観測最高 | |
|----------|------------|------------|---------|------|------------|----------------|-----------|---------------|
| 水系名 | 河川名 | 観測所名 | 基準水位 | | 水位m | 生起時刻 | 水位m | 生起時刻 |
| | | 二十六木橋 | 計画高水位 | 6.39 | 6.86 | H23/6/24 13:00 | 6.40 | S55/4/7 1:00 |
| | 子吉川 | S47(1972)~ | はん濫危険水位 | 5.80 | | | | |
| 子吉川水系 | | 明法 | 計画高水位 | 5.75 | 5.91 | H23/6/24 13:00 | 5.30 | S47/7/9 12:00 |
| | | S47(1972)~ | はん濫危険水位 | 4.50 | | | | |
| | 石沢川 | 鮎瀬 | 計画高水位 | 5.79 | 6.41 | H23/6/24 11:00 | 5.26 | S50/8/7 9:00 |
| | н // (/-11 | S47(1972)~ | はん濫危険水位 | _ | | | | |

赤字: 観測史上最高水位(平成23年6月25日17時現在)

| 雄物川の観測水位 | | | | | H23.6.24出水 | | これまでの観測最高 | |
|----------|-----|------------------|---------|------|------------|----------------|-----------|----------------|
| 水系名 | 河川名 | 観測所名 | 基準水位 | | 水位m | 生起時刻 | 水位m | 生起時刻 |
| 雄物川水系 | 雄物川 | 椿川 S11(1936)~ | 計画高水位 | 9.89 | 8.34 | H23/6/24 23:00 | 9.07 | S22/8/3 18:00 |
| | | | はん濫危険水位 | 8.20 | | | | |
| | | 神宮寺 | 計画高水位 | 9.03 | 7.74 | H23/6/24 13:00 | 6.80 | S44/7/30 22:00 |
| | | S35(1960)~ | はん濫危険水位 | 5.70 | | | | |
| | | 大曲橋 | 計画高水位 | 6.93 | 5.17 | H23/6/24 12:00 | 5.63 | S62/8/18 1:00 |
| | | S38(1963)~ | はん濫危険水位 | 5.80 | | | | |
| | 玉川 | 長野 | 計画高水位 | _ | 4.46 | H23/6/24 9:00 | 6.41 | H19/9/18 2:00 |
| | 玉川 | S39(1964)~ | はん濫危険水位 | 4.00 | | | | |

※水位データについては速報値

現時点での河川管理施設の被害状況については、下記の通りです。

【子吉川】

- ・堤防決壊 2箇所(石沢川左岸合流点付近、湯ノ沢川合流点付近) (本日復旧に着手済み)
- ・漏水 1箇所(由利本荘市石脇) 水防工法(釜段工、月輪工)で対応済み

【雄物川】

・漏水 2箇所(大仙市北野目) 水防工法(月輪工)で対応済み

2. 水防活動

・堤防等の監視、積み土のう・木流し工等に125名の水防団員が活動しました。 ※国土交通省調べ

3. 市町村のと連携

・市町村との情報共有等の連携を密に行い、被害の軽減をはかるためリエゾンを由利本荘市 へ1名、大仙市へ2名を秋田河川国道事務所、湯沢河川国道事務所より派遣しました。

4. 今後の見通し

・ 全ての地点において、水防団待機水位を下回り、引き続き水位は低下する見込みです。

<記者発表先:宮城県政記者会、東北電力記者クラブ、東北専門記者会>

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局 TeL022-225-2171代 河川部 河川情報管理官 村上 和夫 (内線 3514) 河川部 洪水予測専門官 菊地 裕光 (内線 3522)